

6. メンテナンス

⚠ 注意
●内部点検や部品交換の前に、電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●こて先の先端に付着した酸化物はやすりがけで除去しないでください。こて先の寿命を早めます。

メンテナンスを実施することで製品を長く、より良く使っていただけます。

■ 点検

●ヒーターの抵抗値を確認

- (1) こて部のプラグをステーションから外します。

(2) こて接続コードのプラグの抵抗値を測定します。(図 1)
ピン 4-5 間 (ヒーター)：正常値 2.5 ～ 3.5 Ω (室温時)
ピン 1-2 間 (センサー)：正常値 41 ～ 58 Ω (室温時)

(3) (2)の結果がどちらか一方でも異常な場合は、ヒーターの抵抗値を測定します。(図 2)
ヒーター (赤)：正常値 2.5 ～ 3.5 Ω (室温時)
センサー (青)：正常値 41 ～ 58 Ω (室温時)

(4) (3)の結果が異常な場合は、ヒーターを交換します。
(3)の結果が正常な場合は、本体 (こて部を含む) を修理に出してください。
- 図 1

こて接続コードのプラグ

図 2

センサー抵抗値 (青)
ヒーター抵抗値 (赤)

●こて先アース間抵抗を確認

ピン 3-こて先間：正常値 <2 Ω (図 1)

使用による劣化 (酸化物、フラックスの付着) のため、「こて先アース間抵抗」が高くなることがあります。
その場合は、下記の箇所をサンドペーパーで磨き、酸化物を除去してください。

表面

パイプ先端の内部

袋ナット

注 記

袋ナットが緩んでいてもこて先アース間抵抗は高くなります。

💡

●ヒーターを交換した時は、再度 (1) ～ (3) の抵抗値を測定してください。

7. トラブルシューティング

⚠ 注意		
内部点検や部品交換の前に、電源プラグをコンセントから抜いてください。		
電源スイッチを入れても動作しない。	電源コードのプラグが外れていませんか？	▶ プラグをコンセントに差ししてください。 それでも解消しない場合は、本体（こて部を含む）を修理に出してください。
[H - E] が表示される。	はんだ付け対象物に対してこて先の熱容量が小さすぎませんか？	▶ もっと熱容量の大きいこて先を使用してください。
	下限設定温度エラーの設定値が小さすぎませんか？	▶ 設定値を大きくしてください。 （「5. パラメータ設定」の「パラメータ No. 03」を参照）
	ヒーターが切れていませんか？	▶ ヒーターの抵抗値を測定してください。 異常な場合はヒーターを交換します。 （「6. メンテナンス」の「■ 点検」を参照） それでも解消しない場合は、本体（こて部を含む）を修理に出してください。
[S - E] が表示される。	こて部のプラグが外れていませんか？	▶ 電源スイッチを OFF にし、こて部を接続し直してください。その後、電源を ON にします。
	センサーが切れていませんか？	▶ センサーの抵抗値を測定してください。 異常な場合はヒーターを交換します。 （「6. メンテナンス」の「■ 点検」を参照） それでも解消しない場合は、本体（こて部を含む）を修理に出してください。
[---] が表示される。	本体が故障しています。	▶ 本体（こて部を含む）を修理に出してください。

■ 日常のメンテナンス

設定温度	必要以上に高い温度でのご使用は、こて先の劣化を早め、熱に弱い部品にダメージを与えることがあります。常に可能な限り低い温度で使用してください。
作業前	目視でこて先の状態を確認してください。変形していたり、消耗が激しかったりする場合は交換します。こて先に酸化物や古いはんだがある場合はクリーニングスポンジでぬぐい取ってください。基板上に不純物が混入するとはんだ付け不良の原因になります。
作業中	こて部を高温に設定したまま長時間放置せず、電源を OFF にします。 こて先の酸化が緩和されることで作業性と寿命が向上します。
作業終了後	こて先をクリーニングスポンジできれいにぬぐってから新しいはんだで先端を覆ってください。こて先の酸化を防ぎます。

■ 定期のメンテナンス

●こて先

- 使用する温度や、はんだ・フラックスの質・量によってこて先の消耗の度合いが違います。使用状況に応じてメンテナンスを行ってください。
- (1) 電源を ON にします。

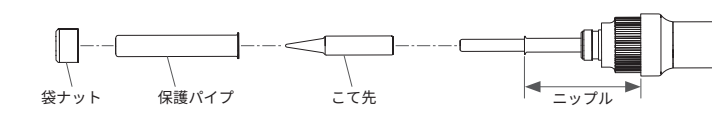
(2) 温度を 250°C (482°F) に設定します。

(3) 温度が安定したらクリーニングスポンジでこて先をぬぐいます。

(4) はんだめっき部に黒い酸化物が付着している場合は、フラックス含有の新しいはんだを送り、クリーニングスポンジでぬぐいます。酸化物が除去できるまで繰り返し行います。その後、新しいはんだで覆います。

●こて部

袋ナット、保護パイプ、ニップルにフラックスや異物が付着している場合は、工業用アルコールでふき取ります。



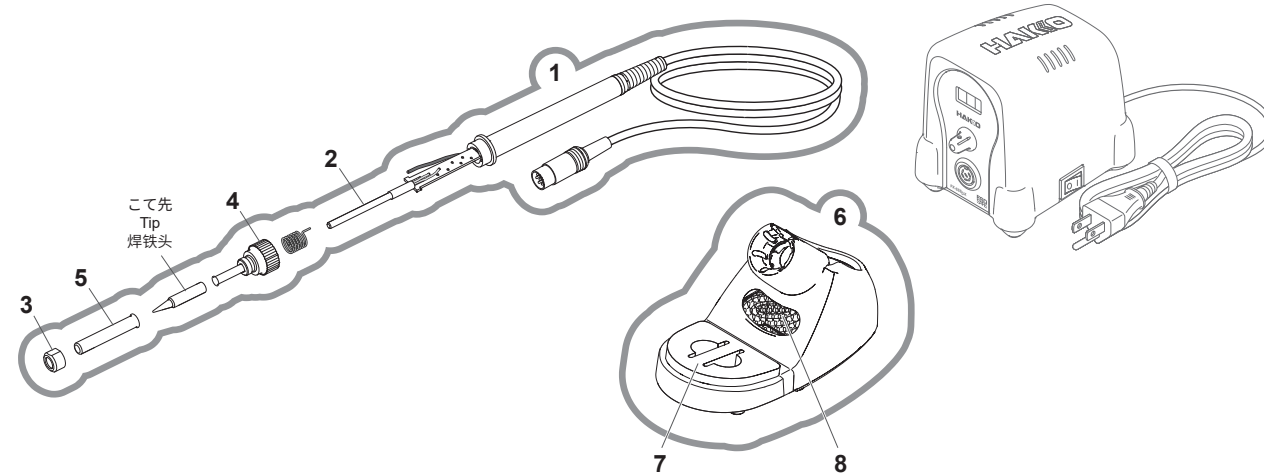
●こて台

- スライドロックを押しながら屑受けを外し、こて台にたまったはんだ屑を取り除いてください。
- クリーニングワイヤーがはんだ屑で目詰まりしてきたら、使っていない面を正面に向けて使ってください。



部品リスト／Parts List／零件清单

図番 Item No. ／ 図号	品番 Part No. ／ 部件编号	部品名	Part Name	部件名称
1	FX8801-01	こて部 FX-8801 B 型こて先付き	Soldering iron FX-8801 With B Tip	焊铁部 FX-8801 附带 B 型焊铁头
	FX8801-02	こて部 FX-8801 1.6D 型こて先付き USA 専用	Soldering iron FX-8801 With 1.6D Tip for USA	焊铁部 FX-8801 附带 1.6D 型焊铁头 美国用
2	A1560	ヒーター	Heating element	发热元件
3	B1785	袋ナット	Nut	螺帽
4	B2022	ニップル	Nipple	螺纹套头
5	B3469	保護パイプ	Tip enclosure	保护管
6	FH800-05SV	こて台 シルバー	Iron holder FH-800 silver	焊铁架 FH-800 银色用
7	A1559	クリーニングスポンジ	Cleaning sponge	清洁海绵
8	A1561	クリーニングワイヤー	Cleaning wire	清洁丝



白光株式会社

<https://www.hakko.com>

〒556-0024 大阪市浪速区塩草2丁目4番5号
TEL: (06) 6561-1574 (代) FAX: (06) 6568-0821

HAKKO CORPORATION

HEAD OFFICE

4-5, Shiookusa 2-chome, Naniwa-ku, Osaka 556-0024 JAPAN
TEL: +81-6-6561-3225 FAX: +81-6-6561-8466
<https://www.hakko.com> E-mail: sales@hakko.com

OVERSEAS AFFILIATES

U.S.A.: AMERICAN HAKKO PRODUCTS, INC.
TEL: (661) 294-0090 FAX: (661) 294-0096
Toll Free (800) 88-HAKKO
<https://www.HakkoUSA.com> E-mail: Support@HakkoUSA.com

HONG KONG: HAKKO DEVELOPMENT CO., LTD.
TEL: 2811-5588 FAX: 2590-0217
<https://www.hakko.com.cn> E-mail: info@hakko.com.hk

SINGAPORE: HAKKO PRODUCTS PTE., LTD.
TEL: 6748-2277 FAX: 6744-0033
<https://www.hakko.com.sg> E-mail: sales@hakko.com.sg

Please access the code for overseas distributors.
https://www.hakko.com/doc_network



© 2023 HAKKO Corporation. All Rights Reserved.